

公立大学法人名古屋市立大学 大学院理学研究科  
理学情報専攻 専任教員募集要項

1. 募集人員:教授または准教授のいずれか1名
2. 専門分野:広義の有機化学(構造有機化学、有機反応化学、有機合成化学、有機金属化学、有機典型元素化学など)
3. 応募資格:博士の学位を有すること
4. 応募締め切り:令和2年5月8日(金)必着
5. 所属:理学研究科 理学情報専攻 自然情報系  
(総合生命理学部 総合生命理学科 兼任)
6. 職務内容:
  - (1) 専門分野における一定水準以上の研究
  - (2) 大学院生および学部生の研究指導
  - (3) 大学院理学研究科の授業(有機化学関連科目など)
  - (4) 総合生命理学部の授業(有機元素化学、機器分析化学、物質科学実験など)
  - (5) 全学教養教育の授業(有機化学系基礎科目および化学実験科目など)
  - (6) 大学運営にかかわる業務
  - (7) 地域貢献にかかわる業務
  - (8) その他
7. 着任時期:令和2年10月1日～令和3年4月1日のできるだけ早い時期
8. 処遇:名古屋市立大学の定める規程に従います。勤務形態は専門業務型裁量労働制による常勤(任期なし)、定年は65歳となります。就業規則等については、着任日を以って適用します。
9. 応募書類:
  - (1) 履歴書(写真貼付、所属学会名・資格等を明記)
  - (2) 希望の職位(教授または准教授を指定)
  - (3) 研究業績リスト(論文、著書、招待講演など、論文は査読の有無を区別してリストにすること)
  - (4) 主要論文の別刷り5編以内(コピー可)
  - (5) これまでの研究の概要(A4用紙2ページ以内)
  - (6) 教育経験(教養教育・学部教育・大学院教育など)および組織運営・社会貢献の経験
  - (7) 今後の研究・教育についての抱負(A4用紙2ページ以内)
  - (8) 過去10年間の研究費採択状況(科研費の種目、科研費以外の財団名、代表者・分担者の区分、個人への配分額、課題名を明記)、特許、学会役員、受賞等の特記すべき事項
  - (9) 応募者について照会可能な方(2名)の氏名、所属、職位、連絡先(電話番号、e-mailアドレスを含む)

(10) 応募者概要資料(下記の URL から様式をダウンロードして下さい)

<https://www.nsc.nagoya-cu.ac.jp/0327MeishiTakiko/>

※上記(1)～(10)の書類一式とその PDF ファイルを収めたメディア(CD・DVD、USB メモリなど)を同封して下さい。

※提出書類に記載された個人情報は、教員採用選考の資料としてのみ利用し、個人情報保護に基づいて適正に取り扱います。

10. 選考方法:選考の過程で、プレゼンテーションおよび面接をお願いすることがあります。面接等に要する旅費等は自己負担となります。また、本研究科は教員採用に際して、男女共同参画の実現に努力しており、諸事情を十分に考慮して選考を行います。

11. 書類提出先:

〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑 1

名古屋市立大学 山の畑事務室

※封筒に「理学研究科教員応募書類在中」と朱書き、簡易書留で一括郵送してください。

なお提出書類(同封したメディアを含む)は、原則返却しません。

12. 応募に関する問合せ先:

選考委員長:木藤新一郎

e-mail:kidou@nsc.nagoya-cu.ac.jp

電話:052-872-5865

13. その他:当研究科を拠点に独立した研究室を運営し、活発な研究活動ができる方を希望します。また、本研究科の教員ならびに学内の他部局の教員との連携に興味のある方を歓迎します。本公募の採用者には、平成 30 年度に設置された総合生命理学部の教育も担当して頂くため、選考が進んだ段階で候補者には文部科学省の大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC 教員審査)を受けて頂く必要があります。その為、最終候補者には所定の様式で申請書類(履歴書、教育研究業績書およびシラバスなど)を別途作成して頂きます。AC 教員審査で伝達された職位の審査結果に基づいて本学の職位の発令を行うこととなりますのでご留意ください。当大学・研究科及び学部の詳細は、以下のウェブサイトをご覧ください。なお、当研究科は令和 2 年 4 月にシステム自然科学研究科から理学研究科に改称します。

大学サイト:<https://www.nagoya-cu.ac.jp/>

研究科・学部サイト:<https://www.nsc.nagoya-cu.ac.jp/>